

私たちが考える、家づくりにとって大切なこと

骨になる素材の大切さ

今日から明日へ
数十年後の家族へ
そして子供たちの
その先の世代まで
居心地のいい場所で
あり続けてほしいから

おいしいうちが創る家は
時を繋いでいく「桧の家」

柱には
ずっと記憶に残るよう
お施主様のお名前を入れた
「名入れ柱」を使用。



内と外の繋がり、風通しの大切さ

家のつくりやうは夏をむねとすべし…（吉田兼好「徒然草」より）
外の環境をいいところ取りすると家は居心地のいい家になります。



断熱材の大切さ

包み込む素材は
断熱性の高さと
環境へのやさしさから
選んでいます。



現場を見てもらうことの大切さ

住もう方には出来るだけ
出来上がっていく過程を
見てほしい——
そんな想いから可能な限り
現場での打合せを
行っています。

